

ールをより高めていくため、教職員相互の望ましい人間関係・コミュニケーションを促進させていく機会と場のひとつとして「週学校運営計画」の活用が効果的であろうと考え本主題を設定した。

2. 見とおし

教務主任として毎週作成する週学校運営計画について、形式(B4)を学校運営計画欄(左P)と教育情報欄(右P)に区分し、情報欄に教職員相互に必要な教育理論、情報、指導技術、学校・職員・児童生徒等に関する話題など意図的・計画的に紹介すれば、教職員相互の人間関係・コミュニケーションが豊かになり、教職員間の連帶意識が育ちモラールが高まるであろう。

3. 研究の方法と対象

(1) 研究の方法と対象

- ① 学校運営と人間関係についての文献研究
- ② 学校運営と教務主任の職務等の理論研究
- ③ 週学校運営計画に関する意識調査
- ④ 現在の週学校運営計画の問題点の分析
- ⑤ 効果的な運営計画の作成・活用
- ⑥ 学校運営に関する意識の変容調査
- ⑦ 研究結果の考察と反省

(2) 研究の対象

本校職員 22名（男子12名・女子10名）

※ 校長・教頭を除く。

4. 研究の結果と考察

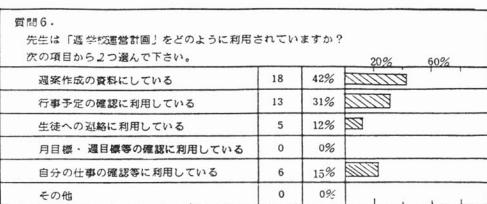
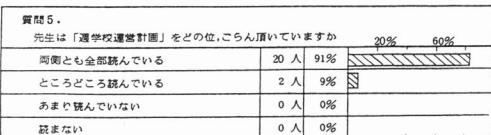
(1) 従来の「週学校運営計画」の形式と活用についての意識調査

- ① 従来の「週学校運営計画」の形式
前ページに第3週分を記載

- ② 「週学校運営計画」の活用についての意識調査と考察

ア. 意識調査

| 事前調査 | 事後調査 |
|---------------|----------------|
| 調査期日 7月18日(金) | 調査期日 12月10日(水) |
| 調査方法 無記名法 | 調査方法 無記名法 |
| 調査人数 22名 | 調査人数 22名 |



質問7.

「週学校運営計画」への意見・要望・改善点をお聞かせ下さい

※ 選案作成にはなくてはならないものになっている

※ 右側のいろいろの話は大変参考になる

※ よく書いてあり、いろいろの面で勉強になる

内容もショートなどはじえてあり読みしやすくて

※ 右半分のコーナーはいつも興味深く読んでいる。特に、先生方の一声が届いていたりすると安心する。コミュニケーションの場としても、ますます利用して欲しい。

※ 提出日や〆切日の付いているので助かる。

※ 各先生方のエッセイなどもせて欲しい

※ 2週間分を一度にして欲しい

※ 行事がある時には前後の時間配分まで載せて欲しい

※ 内容を確認して正確にのせて欲しい

※ その他

イ. 意識調査結果についての考察

- 教務主任として毎週作成する「週学校運営計画」は、ほぼ全職員に読まれており（質問5）週案作成・行事・校務分掌の確認・生徒への連絡等に活用され、有効性があると判断される。（質問6）
- 右側の「教育情報欄」の内容は、職員間の話題にもなり（質問7）コミュニケーションづくりにも役立っていると思われる。
- 学校運営をより計画的・効率的に推進していくためには、次週の運営計画のみでなく、二・三週先をみこした運営計画作成が有効と思われる。（質問7）
- 学校運営を確実に実施していくには、より正確に、より密に作成する必要がある。